

# 読書のすゝめ

その14 H30 6/13

## 県東地区生徒図書委員研修会

6月11日(月) 会場・鹿島高校

3名の図書委員が参加してきました。午前中は3つのグループに分かれ、課題となったそれぞれの本について読書会を行いました。自分の感想・意見を他の人に『伝える』こと、また、他の人の感想・意見を『聞く』ことは、これから社会で必要とされる力です。一冊の本を巡り、参加者はじっくりと話し合い、大変有意義な時間を持つことができたと思います。

午後は水戸二高で専任司書をされている勝山万里子先生から、『NDC』についてのお話を伺いました。NDCによる書籍を探す作業や各学校ごとの発表も行いました。図書委員という係の仕事の理解のみならず、『自分』が、これから『世界中の知識に出会うため』に必要な知識を覚えていただきました。



### ☆佐伯美嘉さん

#### Aグループ『ストロベリーライフ』荻原浩(担当校・鹿島灘高校)

読書会では、同じ本について話し合うという、普段は体験できないことができました。一つの質問にこんなにも話が広がるのか、と驚きとともに多くの読み取りということを実感しました。午後の研修会はNDCについて学ぶことができました。これから自分たちの進路にとっても役立つ分類なので、鈍二の人たちにも知ってもらい、図書館の利用が増えるようになってほしいと思いました。



### ☆谷田川千春さん

#### Bグループ『うたうとは小さないのちひろいあげ』村上しいこ(担当校・神栖高校)

今回初めて読書会に参加しましたが、思っていたよりも楽しく、参加して良かったと思いました。他の学校の図書委員さんと同じ本について話し合いをしましたが、自分とは違った意見もたくさんあって、これから本の読み方や見方に変化が出そうな気がします。NDCの研修もとても勉強になりました、今後知らない人に教えることができるようになりたいと思いました。

### 学校ごとに発表



### ☆佐々木瑞貴さん

#### Cグループ『顔ニモマケズ』水野敬也(担当校・鹿島高校)

読書会に参加して、あきらめないで前を向きながら生きていくことの大切さを、他の学校の図書委員さんと共有することができました。参加した人たちは私を含め、何かしらのコンプレックスを抱えています。人は完全ではないことを認め、単に見た目で排除しない社会が世界に広がることを強く思いました。NDC研修で学んだことを、まず図書委員の人たちが勉強し、学校全体に広め、知ってもらいたいと思いました。



Aグループ



Bグループ



Cグループ



NDCで本を探そう!